

「この仕事やっててよかったエピソード」 アンケート結果まとめ

作成：ソーシャルアクションアカデミー 6 チーム
(チームメンバー) 浅山、石山、磯崎、太田、小櫃、枚田、
山田、若林、渡辺

2024.11.04

アンケート内容

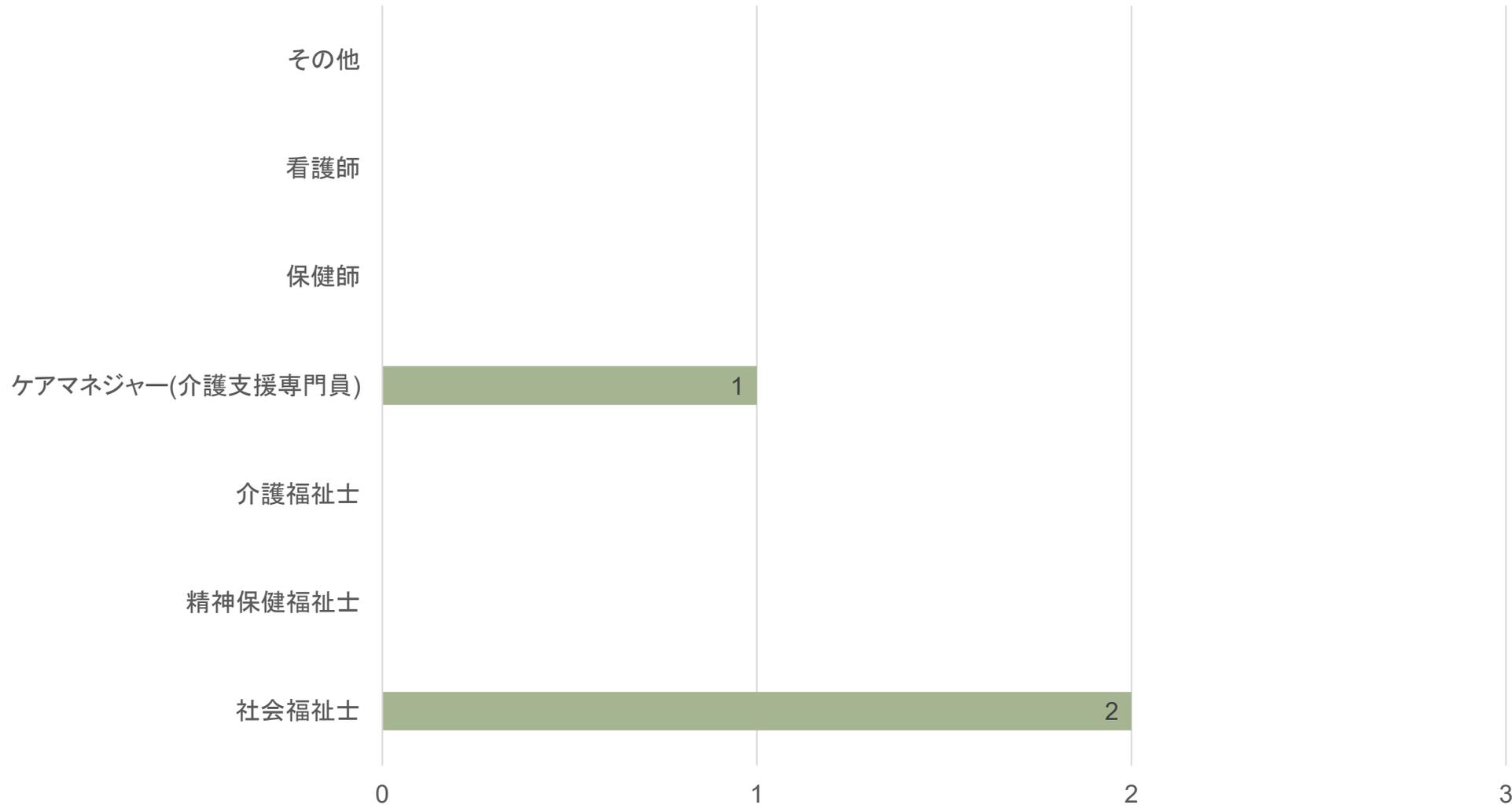
No	質問内容	選択肢・自由記述	意図
1	保有している資格がございましたら、該当するものにチェックを入れてください。（複数選択可）	社会福祉士/精神保健福祉士/介護福祉士/ケアマネジャー(介護支援専門員)/保健師/看護師/その他（自由記述）	参加者の専門性やスキルよっての違いを確認するため
2	あなたの所属する社会福祉協議会を管轄している行政機関（市区町村）は、地域福祉コーディネーターもしくは生活支援コーディネーターの活動のことをどれくらい知っていると思いますか？	1（全然知られていない）～ 10（よく知っている）	行政機関の理解度を測定し、地域福祉に対するサポートや連携の強化の必要性を確認するため
3	ワークショップの参加前と比較して、気持ちに変化はありましたか？	1（非常に悪化した）～ 10（非常に良くなった）	ワークショップの前後で、気持ちにどのような変化があったかを確認するため
4	このワークショップで、地域福祉コーディネーターもしくは生活支援コーディネーターの仕事のやりがいや魅力を再発見できましたか？	1（全く再発見できなかった）～ 10（非常に再発見できた）	ワークショップの意図である「仕事の再発見」がどの程度実現したかを確認するため
5	他の参加者とエピソードを共有することで、他者との繋がりや共感を感じましたか？	1（全く感じなかった）～ 10（非常に強く感じた）	ワークショップの重要な側面である「共有の力」を確認するため
6	ワークショップ全体に対する満足度はどの程度でしたか？	1（全く満足していない）～ 10（非常に満足している）	ワークショップの総合的な評価を確認するため
7	このワークショップを他の人にお勧めしたいと思いますか？	1（全く思わない）～ 10（非常に思う）	他者への推奨意欲を測定し、ワークショップの質を間接的に確認するため
8	このワークショップの結果を今後の業務にどう活かそうですか？	現場での業務に活かす/自分の社協内でのコミュニケーションに活かす/他の社協メンバーとの連携や協力に活かす/自己成長に活かす/その他(自由記述)	ワークショップの効果が実務にどう反映されるかを具体的に確認するため
9	その他のご意見やご感想があればお聞かせください	自由記述	参加者の全体的な印象や改善点を収集するため

アンケート結果

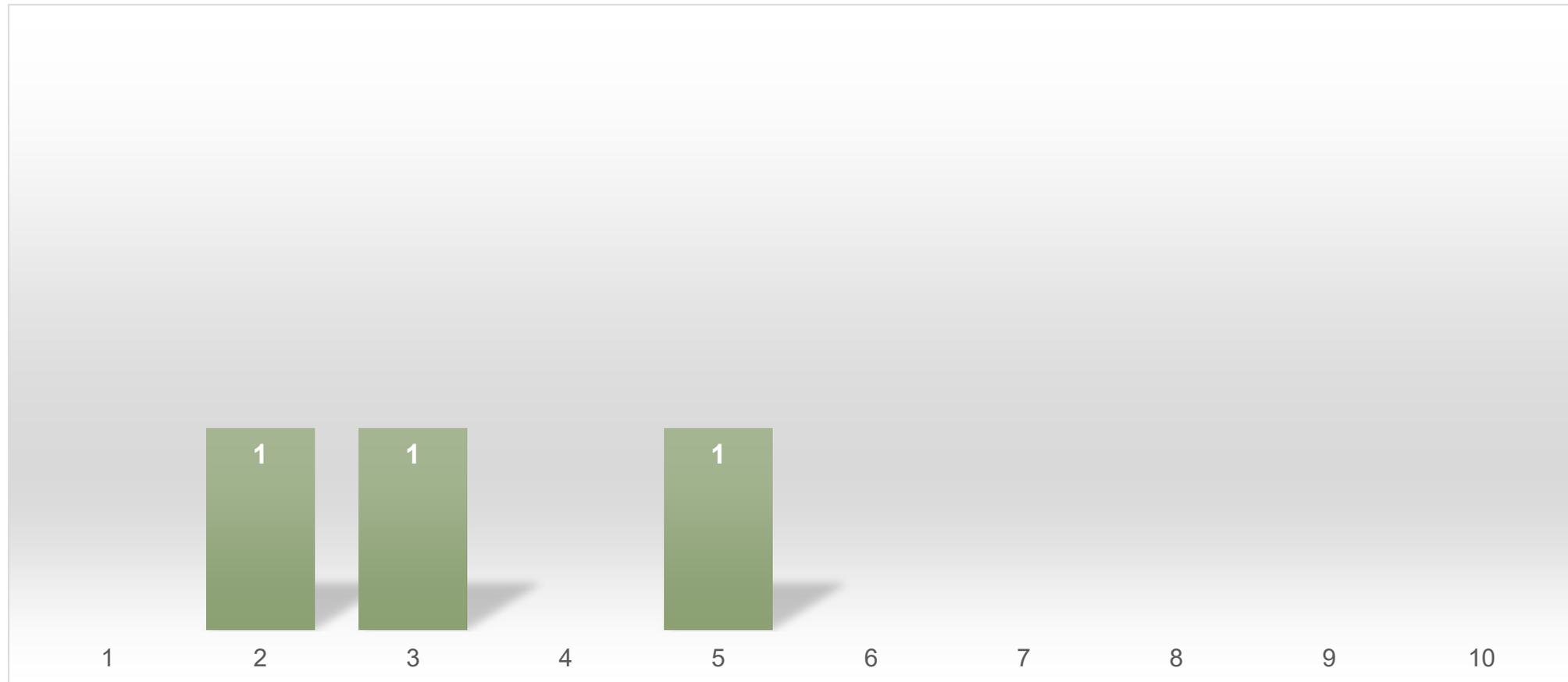
- ワークショップ実施日：2024/10/26(土)
- ワークショップ参加者：3名（〇〇区社協、△△市社協のコーディネーター）

- アンケート回答日：2024/10/26(土)～2024/11/04(月)
- アンケート回答数：3名
- アンケート回答の平均所要時間：0:12:58

1.保有している資格がございましたら、該当するものにチェックを入れてください。(複数選択可)



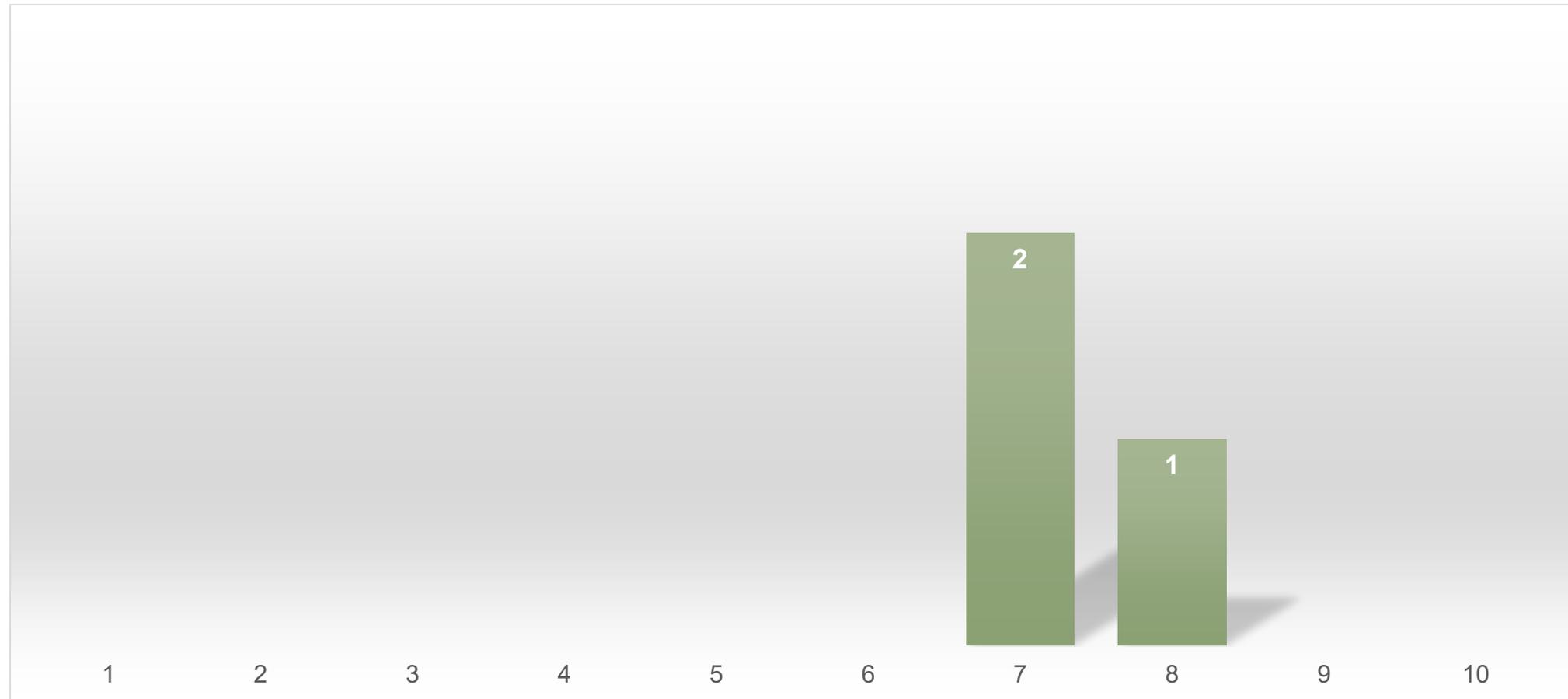
2.あなたの所属する社会福祉協議会を管轄している行政機関（市区町村）は、地域福祉コーディネーターもしくは生活支援コーディネーターの活動のことをどれくらい知っていると思いますか？



全然知られていない

よく知られている

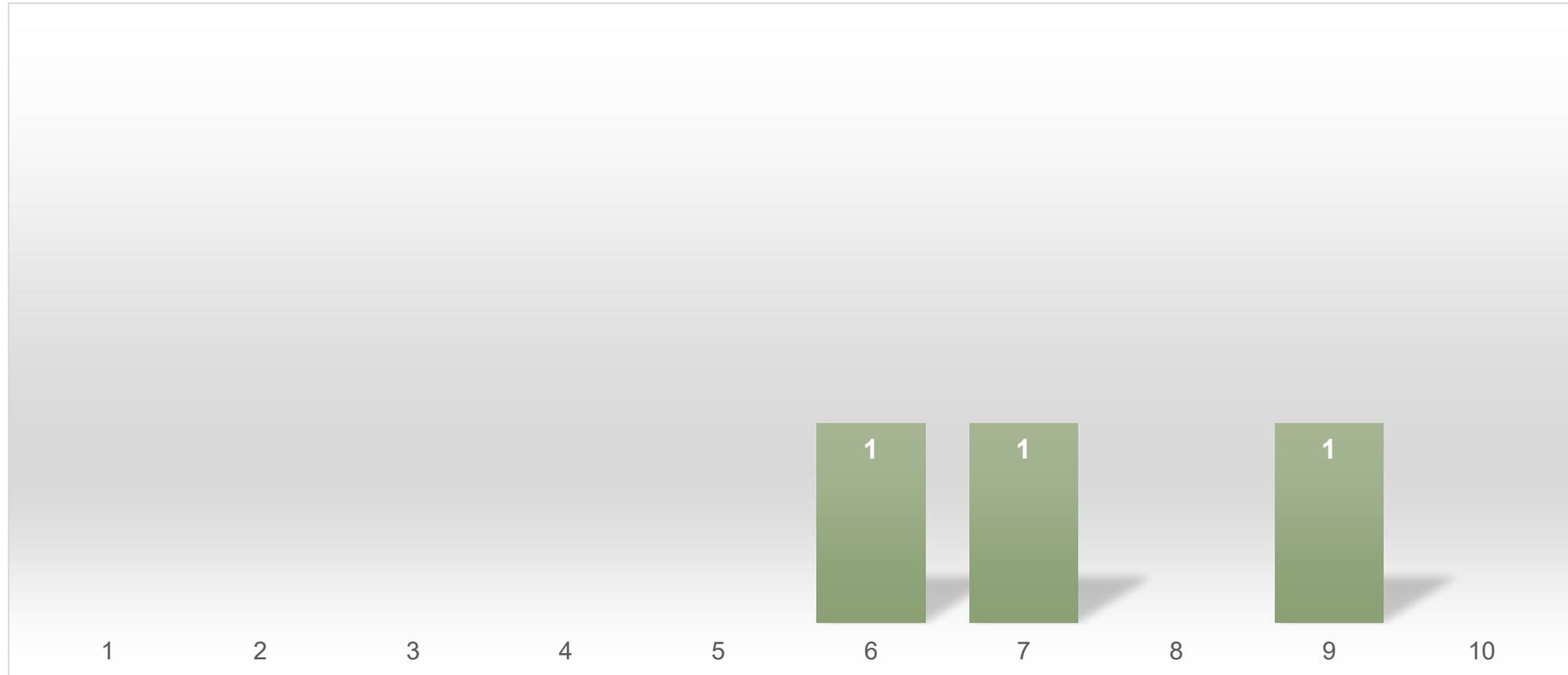
3.ワークショップの参加前と比較して、気持ちに変化はありましたか？



非常に悪化した

非常に良くなった

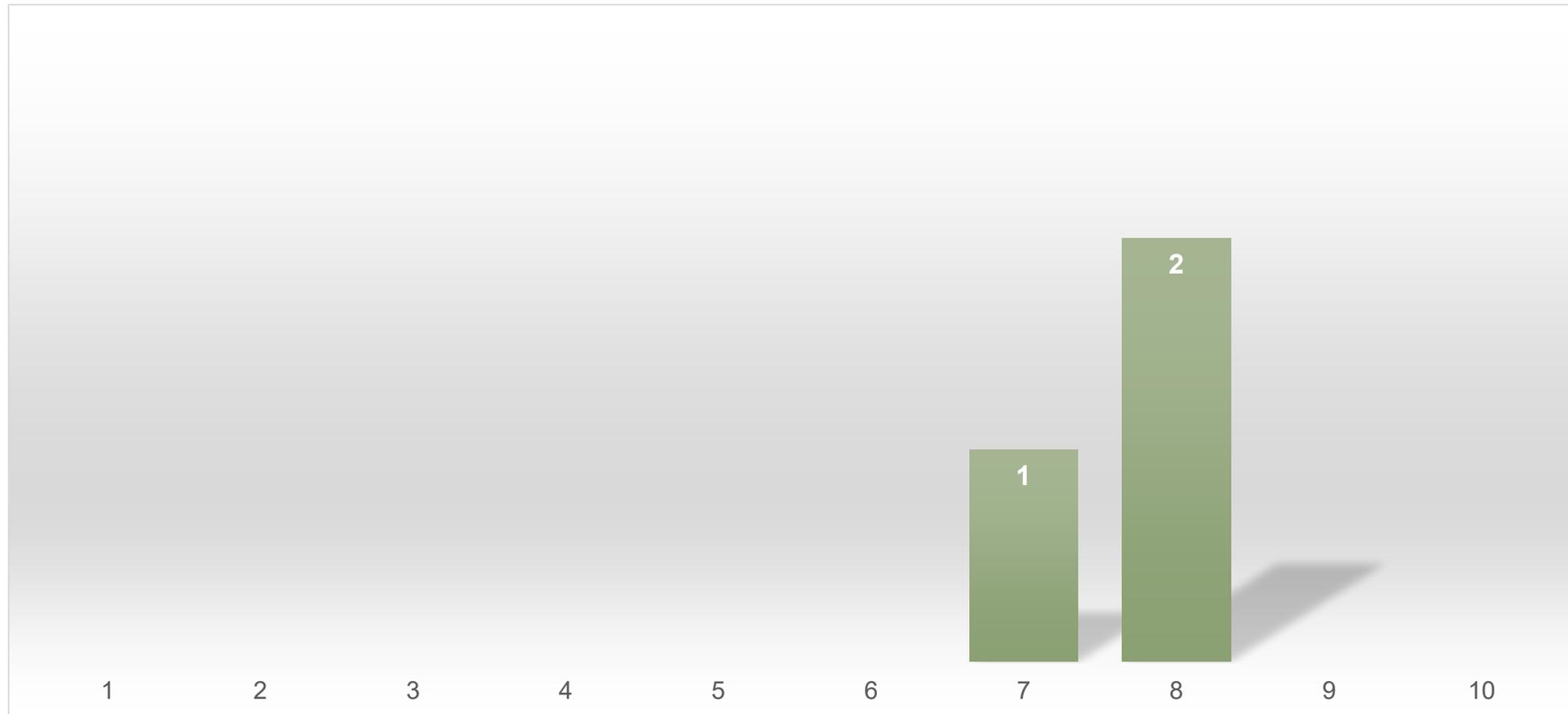
4.このワークショップで、地域福祉コーディネーターもしくは生活支援コーディネーターの仕事のやりがいや魅力を再発見できましたか？



全く再発見できなかった

非常に再発見できた

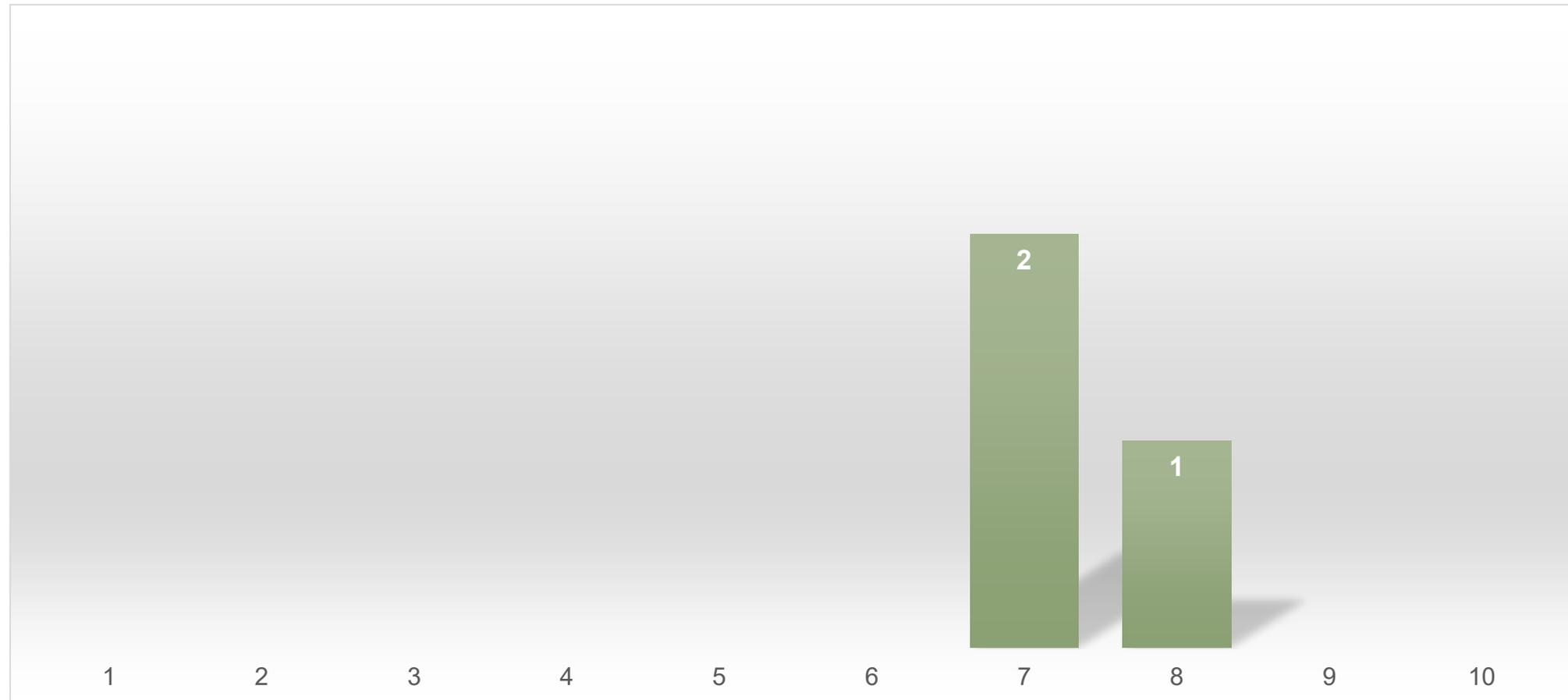
5.他の参加者とエピソードを共有することで、他者との繋がりや共感を感じましたか？



全く感じなかった

非常に強く感じた

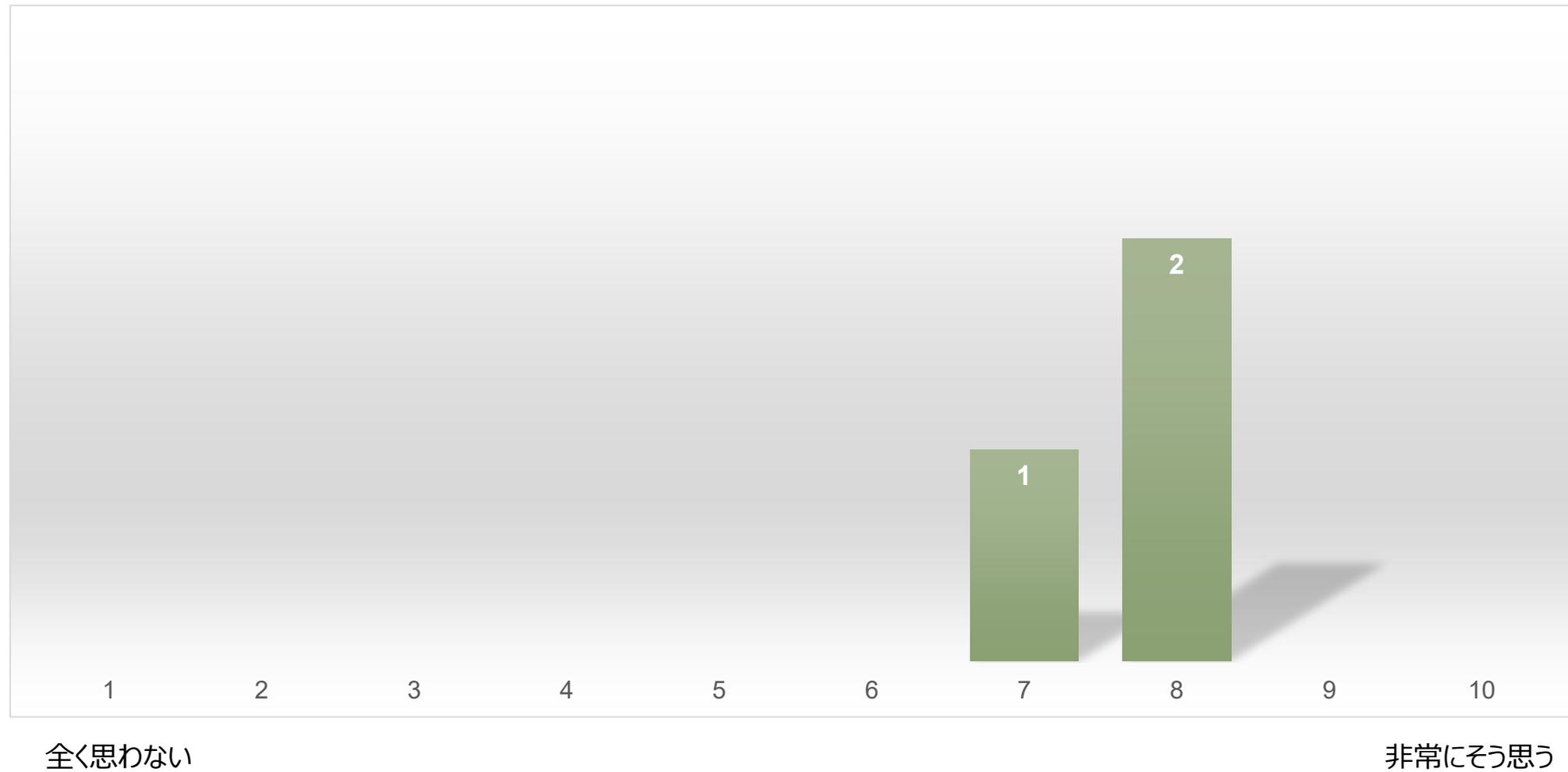
6.ワークショップ全体に対する満足度はどの程度でしたか？



全く満足していない

非常に満足している

7.このワークショップを他の人にお勧めしたいと思えますか？



8.このワークショップの結果を今後の業務にどう活かそうですか？

- 自身のエピソードにいただいたコメントで気づくこと、他の参加者の方のエピソードを聴いて感じるものがたくさんありました。職場に戻ってこのようなワークショップをやってみたいと思いました
- 自部署のメンバーにて、価値観を共有、向上するために、活用できるかと思いました。時間が限られるため、短縮バージョンへのアレンジは必要ですが、ミーティングに取り入れる提案を検討できればと思いました。
- 業務を進める上で自分が大切にしなければならないことを再認識することができました。その上で、必要な広報周知啓発に力を入れ、独りよがりにならないよう気をつけなければならないと思いました。エピソードの共有によって、他のコーディネーターも同様のことで壁にぶつかっていたり、自分なりに壁を壊したりしていることに気づけたのは非常に良い学びになりました。

9.その他のご意見や感想があればお聞かせください

- この度は、貴重な機会とお時間を頂き、ありがとうございました。自己紹介の中で、プロボノに参加されてきたご経験がある方も多くあることを伺い、驚きとともに、福祉の世界だけには知らなかったことを、覗かせて頂いたと思います。また、〇〇区社協の生活支援コーディネーターの皆様のご奮闘は、素晴らしいと思いました。そのままにマネできない部分もありますが（立派すぎて）、お話されていましたが、新人職員さんとのやり取りや、社協の良さ、マニュアルには表しにくい業務内容、など、共感する場面が大いに含まれ、励まされました。後半、ご提案頂きました、アウトプットの部分ですが、デザインや広報の分野は、社協が苦手とするところと思います。ぜひ、皆さんのお力をお借りできるとありがたいです。今回お伝えしたエピソード（成功事例）の影には、長年掛けても、なかなか解決には向かわないケースも多々あります。支援をあきらめずに、その方、その方と向き合っていくことを地道に続けていきたいと、改めて感じました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

まとめ

- ワークショップに対する評価は、概ね好評の結果となり、有効性が確認できた。

E.O.F

ソーシャルアクションアカデミー2024 活動報告資料について

本資料は、「ソーシャルアクションアカデミー」の参加者である、企業人・NPO職員・学生などのグループが作成した、“ソーシャルアクション”の成果物です。本資料を引用される際は、出典について、以下の例を参考に記載いただきますようお願いいたします。

1. 資料のフッタにコピーライトを表示

【記載例】

©ソーシャルアクションアカデミー
©Social Action Academy

1. 引用箇所の末尾等に資料の出所を表示

【記載例】

資料：ソーシャルアクションアカデミー

資料：ソーシャルアクションアカデミー 2024年度活動報告書より

資料：認定NPO法人サービスグラント『ソーシャルアクションアカデミー』2024年度活動報告書より

お問い合わせ

認定NPO法人 サービスグラント（担当：岡本・柴岡）

SAA@servicegrant.or.jp

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-2-10

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-16 淡路町ビル8階

<https://www.servicegrant.or.jp/>

「ソーシャルアクションアカデミー」は、非営利組織とともにリアルな社会課題解決に挑戦する経験と、エキスパートによる講義やフィードバックを通じてビジネススキルを磨くことを両立する機会を提供する、超実践型アクションラーニングプログラムです。認定NPO法人サービスグラントが主催し、企業人、NPO職員、学生など多様なメンバーがグループを組み、協力者の力を得ながら、自発的に企画したアクションに取り組んでいます。